

市イメージキャラクター



©Studio Ghibli

こまちゃん

# 小金井 2018. 1 / 1 No.477 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184  
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp



## 市内探検！ 探してみよう！ 富士山遠望スポット！

小金井市内から富士山まで、直線距離にしておよそ80km、国分寺段丘に連なる、坂道の多い小金井市では、富士山を望むスポットが各所にあります。

新年を迎え、縁起物でもある富士山の姿を市内各所で探してみました！

JR中央線の東小金井駅から武蔵小金井駅までの高架線上の車窓、また武蔵小金井駅南口にある大型店舗駐車場へのスロープで、遠くに望む富士山を見かける方も多いかもしれません。

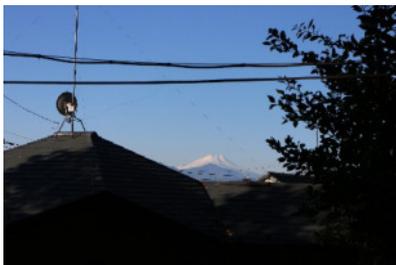
電線や屋根も写り込んでしまいますが、富士山を見る(撮る)ことができます。

晴れた日は市内を散歩して富士山の見えるスポットを探してみませんか？

今年も、ダイヤモンド富士・パール富士を見られる可能性もあるそうです。晴天に恵まれることを期待して！

注：危険な場所や個人所有地等に立ち入ることはご遠慮ください。

### ○市内各所で見つけた富士山スポット紹介○



買井神社(買井神社西通路)にて



小金井街道前原坂(前原坂バス停留所付近)にて



武蔵野公園 北側(はけの森97階段付近)にて



公民館買井南分館(屋上)にて

上記「書(筆文字)」は、買井南分館でサークル活動されている「小さな書道部」さんの作品です。

## 市民講座

### 「AI 知能化するロボットと未来社会」 緑分館

現在と未来の人間にとって、役に立つ技術、人間を幸福にする技術を考えてみませんか？

と き 1月28日(日) 午前10時～正午  
ところ 公民館緑分館 学習室A・B・C  
講 師 久保田直行さん(首都大学東京教授)  
対 象 市内在住・在勤・在学の方  
定 員 50人(申込順)  
申 込 1月17日(水)から電話または、直接公民館  
緑分館(☎042-387-7301)へ。

## 若者コーナー 世代間交流の推進

### 「簡単、可愛い、楽しいデコ和菓子教室(春編) ～ねりきりでつくるてふてふと花」 貫井北分館

簡単で、可愛くて、楽しくて、新しい「デコ和菓子」でちょうちょうと花を作りませんか？ 小金井市在住の創作和菓子研究家、鳥居満智栄先生が教えてくれます。

と き 2月4日(日) 午後1時～3時  
ところ 公民館貫井北分館 生活室A・B  
講 師 鳥居満智栄さん(創作和菓子研究家)  
対 象 市内在住・在勤・在学の小学校5年生以上から25歳くらいまでの方  
定 員 16人(申込順)  
参加費 1,000円(材料費、お茶代、お持ち帰り用菓子)  
持ち物 三角巾、エプロン、マスク、アンを包む和ふきん、手ふきタオル、お持ち帰り用の袋  
申 込 1月4日(木)から電話または、直接公民館  
貫井北分館(☎042-385-3401)へ。

## 成人学校 緑のまちづくり研究

### 「こがねいの暮らしの工夫」 貫井北分館

小金井のまちの緑を守るために身近なエコを学びませんか？ ワークショップ形式で、環境によい暮らしの工夫を一緒に考えましょう。

と き 2月22日(木) 午前10時～正午  
ところ 小金井市環境楽習館  
講 師 神村 佑さん(NPO法人こがねい環境ネットワーク代表理事)  
対 象 市内在住・在勤・在学の方  
定 員 16人(申込順)  
申 込 1月17日(水)から電話または、直接公民館  
貫井北分館(☎042-385-3401)へ。

## 平成30年度 シルバー大学準備会 本館

「こんなテーマを取り上げて欲しい」、「こんな講師の話を知りたい」、シルバー大学は毎年、準備会で企画がつけられています。ぜひ、ご一緒にプログラム作りから参加しませんか。

と き 1月24日(水) 午前10時～正午  
※以後、3月頃まで毎週同時時間帯に開催  
会 場 公民館本館 学習室A  
申 込 不要。当日直接会場へお越しください。  
問合先 公民館本館(☎042-383-1184)

## 若者コーナー 若者による自主講座

### 「エコしてあそぼっ！ ピタゴラ・Re・スイッチ」 貫井北分館

リサイクルできるものや、環境に優しいものを利用して、環境を学んでいる大学生と楽しく工作をします！環境に対する知識も深まります。

と き 1月28日(日)  
1回目 午前10時～正午 2回目 午後2時～4時  
ところ 公民館貫井北分館 創作室  
講 師 神村 佑さん(NPO法人こがねい環境ネットワーク代表理事)  
対 象 市内在住・在勤・在学の小学生の方  
定 員 16人(申込順)  
申 込 1月4日(木)から電話または、直接公民館  
貫井北分館(☎042-385-3401)へ。

## 市民講座

### 「能楽を知ろう」 貫井南分館

日本の伝統芸能の一つである能楽、市内で能面の制作に携わる講師を招き、能楽の魅力をひも解きます。

と き 2月8・15・22日(木)  
いずれも午後1時30分～3時30分(全3回)  
ところ 公民館貫井南分館 学習室A・B  
講 師 小熊 正さん(市内在住の能面作家)  
対 象 市内在住・在勤・在学の方  
定 員 40人(申込順)  
申 込 1月17日(水)から電話または、直接公民館  
貫井南分館(☎042-383-1168)へ。

## 成人学校 「地震と風水害の『もしも』に

### 備える防災講座」 東分館

市内の災害対策の現状を確認するとともに、自然がもたらすメカニズムと脅威を知って、風水害から身を守る方法を学びます。

回	と き	内 容	講 師
1	2/16	小金井市の防災への取り組み(避難所の区分の違い、備蓄状況、防災関係機関との連携等)	小金井市地域安全課
2	2/23	地震から身を守る—あなたの家は大丈夫？ 実験から見る耐震構造と身の守り方	山村紳一郎さん (サイエンスライター/ 和光大学非常勤講師)
3	3/2	風水害から身を守る—豪雨や強風などがもたらす脅威について	矢野良明さん(日本防災士会所属・元銚子気象台次長)
4	3/9	本所防災館・ガス科学館見学 ガすてなーに (マイクロバス利用)	

※いずれも金曜日、午前10時～正午(全4回)  
ただし3月9日のみ午前8時30分～午後5時

と ころ 公民館東分館 集会室A・Bほか  
対 象 市内在住・在勤・在学の方  
定 員 18人(申込順)  
申 込 1月17日(水)から電話または、直接公民館  
東分館(☎042-384-4422)へ。

## 新・公民館運営審議会 第34期委員よりご挨拶

公民館運営審議会 第34期委員が任命されました。  
公民館運営審議会は、公民館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施等について調査審議を行います。

新たに委嘱された第34期公民館運営審議委員の紹介と「委員になってのひとこと」を先月号に引き続き、掲載します。

### ○公民館運営審議会委員とは○

審議会の委員は、定数10人として、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行うもの、学識経験のある者、公募による市民並びに教育委員会が必要と認めた者の中から規則で定めるところにより構成された委員を教育委員会が委嘱する。

### ○吉富友恭○

河川の生物と環境をテーマにした調査や実験を進めながら、この分野の成果を展示や教材を通じて社会に橋渡ししていくための創造活動に取り組んでいます。市民活動では水の巡回展ネットワークの代表を務め、環境教育、防災教育の普及のための企画展の制作と全国への巡回を進めています。本委員会では公民館に新たな賑わいをつくり出せるような活動を、みなさんと一緒に提案・実現できればと思っています。



### ○酒井文子○

昨年10月より公民館運営審議会委員になりました酒井文子です。

公民館事業は、地域の中で社会教育、生涯教育の中心になっています。時代とともに変化する公民館事業の発展に関われることに感謝しています。

その中で、長年食育活動や地場野菜・伝統野菜の普及活動に携わってきた経験が少しでも活かしたらと思っています。

新しい時代の公民館事業運営を皆様と一緒に考えていければ幸いです。



### ○杉山恭子○

中央線高架化で、南北に分断されていた小金井が、地域として一体となりましたが、住宅が増え、高層化が進み、すれ違う人々の話に日本語以外の言葉が聞えてくるようにもなりました。

約40年前、知人友人の全く無かった私が、偶然参加した公民館「婦人講座」で、多くの方々を知り、その縁で小金井になじめたように、今も地域に住む多くの人々が同様な体験をしているのではないのでしょうか？

公民館活動により、変える事と変わらずに伝えていく事を、皆様と共に学び、私なりに考えていきたいと思っています。



### ○平野哲哉○

今回、PTA連合会から参加させていただく事となりました。普段よく利用している公民館に深く関わる事ができるのを嬉しく思っています。

利用しやすい公民館、魅力ある公民館など、子育て現役の立場から考えて行ければと思っています。

勉強しながらになります、2年間しっかり努めさせていただきます。



### ○高橋良友○

小金井市小中学校校長会を代表して小金井市公民館運営審議会の委員を務めることになりました、小金井第一小学校校長の高橋良友です。

鉄道が好きで、休日はよく武蔵野線の沿線めぐりをしています。小金井市公民館運営審議会では、これからの公民館の在り方や活用について、学校教育の視点をもって審議に臨んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



## 「月刊こうみんかん」市民編集委員募集のお知らせ

公民館では、事業の企画や情報の発信を市民参加で実施しています。現在、市民編集委員2人、職員6人で「月刊こうみんかん」の編集会議を毎週第2火曜日の午後3時から、公民館貫井南分館にて行っています。次回の編集会議は1月9日(火)午後3時～興味のある方のご参加をお待ちしています！



## ◆ 1月の公民館主催事業募集情報 ◆

公民館主催事業の詳細は、各公民館問合せのほか、市報、月刊こうみんかん、公民館窓口チラシなどにてご覧ください。

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館	公民館貫井北分館
本町 2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
☆平成30年度シルバー大学準備会 ☆平成30年度子どもの人権講座準備会	☆市民講座「能楽を知ろう」	☆成人学校「地震と風水害の『もしも』に備える防災講座」	☆市民講座「AI知能化するロボットと未来社会」	☆成人学校 緑のまちづくり研究「こがねいの暮らしの工夫」 ☆若者コーナー 世代間交流の推進「簡単、かわいい、楽しいデコ和菓子教室(春編)」ほか

### サークル紹介

#### 「いけ花の会」池坊

いけ花の会は発足して29年になります。

池坊の教えに基づいて花材の取合せで自由に生けている会で現在高校生・社会人・御年輩者で会員10名です。

花に遊ばれ、気をいただきながら和気藹々途中手を休め、お茶話しに花咲き出します。

発表の場として、「本館まつり」に毎回参加し日頃の稽古の精華(果)を発表します。年末になりますと、行事の花に取り組み、会員以外の方にも声をかけ喜ばれています。

稽古も自分の都合の良い時間帯でかまいません。お花にふれてみたい方、初心者から経験を問わず小学生から大歓迎。午後のひとときをご一緒にいかがでしょうか。お待ちしております。

活動日時 原則第2、第4火曜日 午後1時～7時  
場所 公民館本館  
会費 2,000円/月 教材費別(800円)  
問合せ ☎042-381-0087 (垂水)



会員の作品

### サークル紹介

#### 小金井ヨーガ研修会

健康に良い呼吸とストレッチが中心です。

初心者、見学体験大歓迎です。

活動日時 原則第1・第2・第3木曜日 午後1時30分～3時  
場所 公民館本館  
会費 月額2,000円 3ヶ月毎集金  
問合せ ☎042-381-6905 (宮川)

#### サークル紹介の募集

月刊こうみんかんへサークル紹介をのせてみませんか？

- サークル活動の会員を増やしたい
  - 公民館での活動内容を周知したい
  - サークル活動の発表を行う告知をしたい
- 詳しくはお近くの公民館窓口までお問い合わせください。  
※紙面構成は発行の2ヶ月前に行っているため、直前の掲載にはご希望に添えない場合がございます。ご了承ください。

### 私の散歩道

『夜がほんとうに暗かったころ』という物語のシリーズを書いています。

野川近辺のいわゆる「はげ」と呼ばれる土地を舞台にした創作民話で、電気がなかった頃の昔の話、ぐらいの意味でつけたタイトルです。

だから、というわけでもありませんが、暗い夜の道を歩く散歩が好きで、とくにルートなどを決めず気の向くまま、ときには2時間近く歩いてしまうこともあります。

気に入っているのは、JR東小金井駅の北口から玉川上水までまっすぐに北上し、上水沿いを西に向かって歩くコースです。小金井橋から小金井街道を南下し、前原交差点の坂道を下って野川にぶつかったら、野川沿いに東に歩き、西武多摩川線の線路沿いに坂を上って東町の自宅に戻ります。これで私の足で1時間半ほど。小金井市をちょうど半周するくらいの感覚でしょうか。

上水沿いや野川沿いの道は東京都内とは思えないほど暗く、たまに訪れた旅先の名も知らぬ田舎道を歩いているような気分を味わうことができます。

日本の多くの文学者は「闇」に特別な感情を寄せてきました。佐藤春夫は『田園の憂鬱』の中で、闇を「隙間なく犇ぎ(ひしめき)合うものの集り」と表現しています。

影や闇によって表現される美について『陰影礼賛』の中で滔々と論じているのは谷崎潤一郎です。「照明の過剰から起こる不便」というものがあるのだと谷崎は書いています。

暗い夜道の一人歩きはとくに女性には推奨できませんが、もし、パートナーや家族や犬につきあってもらえるなら、夕食後に家を出て、夜空に輝く月を眺め、闇の豊かさと美しさを楽しみながら、そぞろに歩いてみてはいかがでしょうか。

陽光と「照明の過剰」によって忘れていた、心の奥にある大切な何かを思い出すこともあるかもしれません。

(東町在住フリーライター 二階堂 尚)

#### ITサポートセンター こがねいパソコン相談室

インターネットやメールの仕方など、パソコンに関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

開催時間 毎週日曜日と水曜日の午後1時から3時  
開催場所 公民館本館・貫井南分館・東分館・緑分館・貫井北分館

費用 無料 対象 市内在住・在勤・在学の方  
問合せ 公民館本館 (☎042-383-1184)